

## 「夢と志をはぐくむ」

校長 荒川 正 明

皆さん、能代高等学校のホームページに、ようこそおいでくださいました。

本校は、大正14年に秋田県立能代中学校として開校して以来、激しく変化する社会にしなやかに対応しながら、充実発展の歴史を積み重ねてまいりました。昭和28年4月には、秋田県立能代高等学校と改称して現在に至っております。

本校の校是は、「文武両道」であります。単に「勉強も部活動も頑張る」という意味ではありません。「文」を極めるには「武」によって培われる健全な身体と心が必要であり、「武」を極めるには「文」によって培われる情操や論理的思考、柔軟な発想が必要です。私たちは教員として、生徒一人一人が文武の両立を目指し、日々の努力を惜しまず、自分の可能性を自ら上げられるよう支援してまいります。正に校訓「至誠力行」の精神で、生徒と共に歩む所存でございます。

本校は現在、これからの教育改革を見据えて5年前に立ち上げた教育プログラムの「New Will Project」を深化させています。実施6年目となる今年度は、学校の教育活動の中心に据えているグループ探究活動や個人探究活動を更に発展させ、生徒たちに主体的な学習の姿勢と、自ら行動する姿勢を身につけさせたいと思います。また、ICTを効果的に活用し授業改善を進め、生徒に学習のモチベーションを上げられるような課題の設定や補習のあり方も工夫してまいります。

本校の教育理念は、何事も最後まであきらめることなくやり遂げる強い精神力を養い、思いやりをもって誠実にものごとに取り組みながら、生涯にわたり学び続ける人材の育成です。この教育理念の下でNew Will Projectを推進し、私たち教職員は、生徒一人一人が高い志をもって学業や部活動に励み、自らの進路をたくましく切り開いていけるよう導いてまいります。そのために地域や大学など、様々な機関との連携をこれまで以上に進めたいと考えます。どうか、本校のこのような教育方針にご理解をいただき、創立100周年に向けて新たな伝統と歴史を築いていけるよう、これまで同様のご指導とご支援をお願いいたします。

令和4年4月